



日本共産党名古屋市議員 柴田民雄

市政ニュース

No. 117 [2017/7/30 発行]



〒460-8508 名古屋市中区三の丸 3-1-1 名古屋市役所東庁舎 3F Tel 052-972-2071
連絡先 名古屋市議員柴田民雄事務所 〒466-0849 昭和区南分町 3-3 Tel 052-858-3255 Fax 052-858-3256

www.tamio.jcpweb.net / shibata@tamio.jcpweb.net / @shibata_pin / www.facebook.com/tamio.shibata
メールマガジンに登録を右のQRコードで表示される mtouroku@tamio.jcpweb.net に空メールを送信するだけ!

6月議会 個人質問ダイジェスト ④

6月26日(月)本会議で山口清明議員が行った、個人質問要旨の続きです。

臨海部の開発とまちづくりについて

(山口)この2か月半のレゴランド、金城ふ頭の状態をどう受け止めているか。開業前の予想と比べてどうか。レゴランドの入場者数は。

(住都局長)レゴランドは入場者数を公表しないが、一定の効果があつたと思う。

(山口)収容台数 5010 台、国内最大規模の市営立体駐車場。建設費 193 億円を 20 年間の割賦払で利息を含めると 222 億円、これを料金収入により 30 年間で回収する計画。毎月 10 万台の利用が 30 年間続くという前提だ。

ところが現状は休日でも 2000~3000 台でと収容台数の半分程度。このままでは税金投入になりかねない。認識と今後の見通しは。

(住都局長)2ヶ月間で計約9万5千台。今

後はもっと増える。

(山口)各エリアのまちづくり効果を最大化し、みなと全体のにぎわいを生み出す、

そのために、各エリアの開発コンセプトや回遊性の確保などを含めたビジョンの共有とその進行管理が重要。まず、臨海部全体のビジョンを示す総合計画、みなとまちをつなぐマスタープランとなるようなものが必要だ。シャトルバスを含めて、一日乗車券、土日エコキップで乗れるように。レゴランドに高齢者割引など努力を求めている。港、船を観光資源として生かすような計画や指針を。

(堀場副市長)市がイニシアチブをとり名港管理組合との連携のもと、交流施設や交通事業者と協議を重ねできるだけ早く、可能なことから取り組む。



しん 赤旗 お申し込みは柴田民雄事務所 052-858-3255 まで

ぜひご購読ください

日刊 16ページ (毎日配達されます)	日曜版 36ページ (毎週配達されます)
月3,497円	月823円

財政福祉委員会 現場視察 ①

6月15日(木)財政福祉委員会で、動物愛護センターと東部医療センターを視察しました。

健康福祉局の所管する動物愛護センターは、千種区の平和公園の奥にあり、犬・猫の処分ゼロを目指して、動物愛護の啓発活動や、保護した犬・猫の里親募集などの事業を行っています。

訪れるとマスコットの「ワンニャンはかせ」が出迎えてくれました。た



市議員柴田民雄 活動日誌

- 18(火): 定例朝宣伝[八事日赤駅], 民間特養「瀬古の家」開所式
- 19(水): 党創立95周年講演視聴
- 20(木): 教育委員会定例会傍聴, 昭和区九条の会
- 21(金): 健康福祉局植田寮視察, 市職労定期大会, 東部医療センター視察, 昭和区市政懇談会
- 22(土): 吹上学区ふれあい夏まつり, 自治体学校in千葉
- 23(日): 自治体学校in千葉
- 24(月): 自治体学校in千葉

みニャンにも似ていますが、こちらは犬と猫のミックスです。

愛護館の中は、たくさんのイラストや啓発ポスターなどがびっしり、犬ルーム・猫ルームでは、飼い方が学べる教室や、訓練されたキャスト犬・猫たちとの触れ合いもできるようになっています。

そのまま連れて帰りたくありません



が、キャスト犬・猫はその場で連れ帰ることは当然できません。

悲惨な状態で保護され、ここでピカピカになって里親募集をしている犬猫たちの掲示がありました。里親になるには、責任もって飼えるかどうかなど飼い主の審査があります。

隣の管理棟では、収容された動物や譲渡予定の動物の検査などを行う施設があります。もともと動物愛護センターの出発は昭和初期の野犬対策でした。庭の動物慰霊碑などにその名残が残っています。(次号に続く)



図書館再編 アクティブ・ライブラリー構想 パブコメ 中止を申し入れ

党市議団は7月11日、市教育委員会にたいして、市立図書館のあり方を大改変する「なごやアクティブ・ライブラリー構想(案)」に関する申し入れを行いました。同構想(案)は、今月末にもパブリックコメントを開始し、10月には策定するとされていますが、市民・図書館利用者には説明もされておらず、申し入れでは、「パブリックコメントの実施を見合わせ、すべての図書館で利用者に対して説明会を開催すること」を求めました。

5ブロック化 3段階にランク分け

同構想(案)では、中央館(鶴舞図書館)を核として市域を5つのブロックに分け、各ブロック内の図書館(分館)を専門的サービスも担う「Aタイプ」、基礎的サービスを担う「Bタイプ」及び「Cタイプ」の3区分に再編。「B・Cタイプ」は蔵書数を削減し、民間活力の活用を検討するとされています。老朽施設が多い「第一ブロック」から着手。耐震性を満たしていない千種



図書館を「Aタイプ」として星ヶ丘駅周辺等に移築し、東・守山・志段味・名東の各館を「B」か「C」にする構想です。

これまで名古屋市の図書館は1区1館方式(支所管内にさらに1館)で運営されてきましたが、これを大きく改変する構想です。図書館ごとにサービスや蔵書数の格差を生じさせるものであり、市民の平等利用の精神が損なわれる恐れがあります。こんな重大な構想を、市民が知らないうちにパブコメに付すのは問題です。

無料法律相談のご案内

協力弁護士と初回無料で法律相談ができます【予約制・30分】	予約TEL:
<ul style="list-style-type: none"> ●第2金曜日：午後2時～4時 ●緊急の場合などご相談下さい 	052-858-
9月8日(金)午後2時～4時 (8月は休み、緊急の場合はご相談ください)	3255

柴田民雄事務所 昭和区南分町3-3
 御器所駅・川名駅から徒歩11分(事務所の駐車場はありませんが東隣に名鉄協商コインパーキングがあります)

(コラム:「上を向いて歩こう」はお休みします)